

2025年3月期第1四半期 決算説明

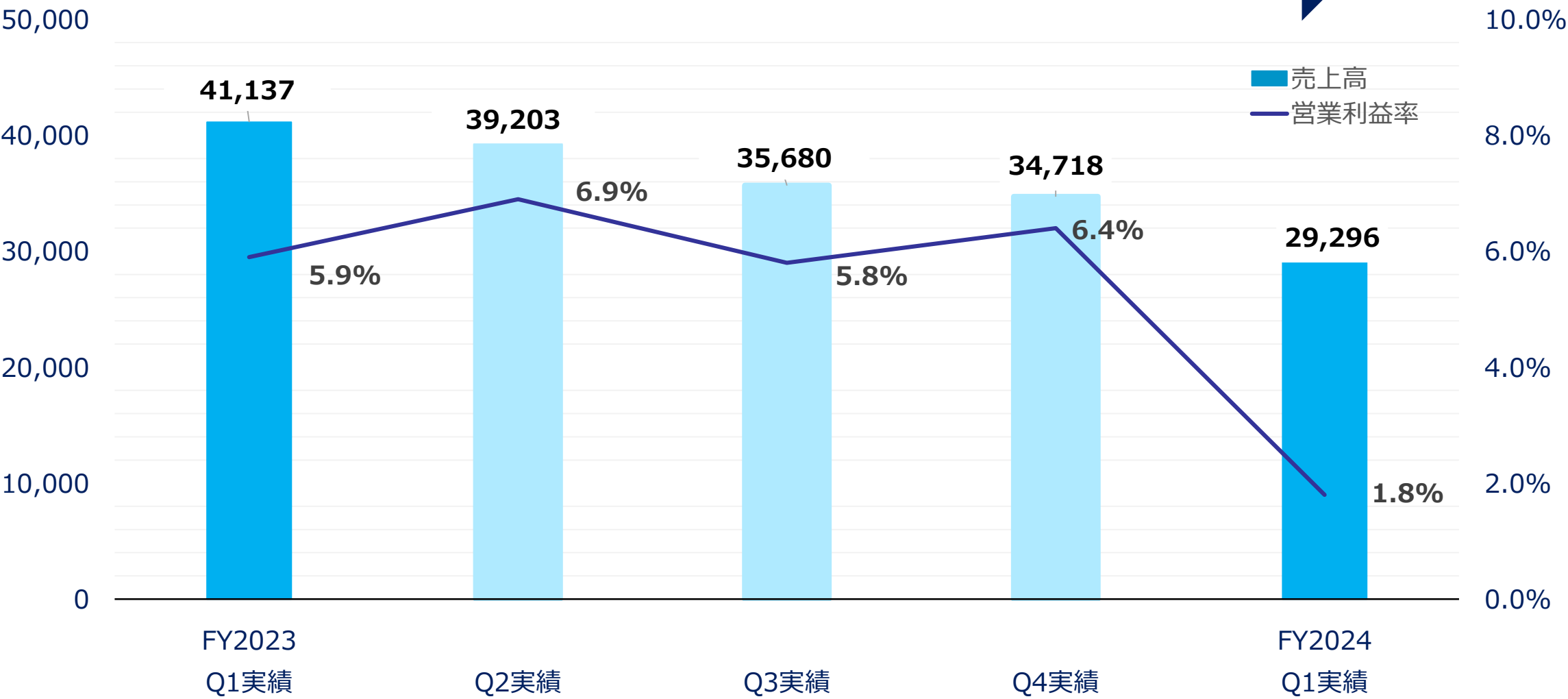
2024年8月
日本ケミコン株式会社

東証プライム 証券コード:6997

2025年3月期 第1四半期 売上高・営業利益率推移

単位：百万円

景気先行き不透明感が深まる中、設備投資需要の低迷が続いた



□ 売上高：前年同期比 29%減収の292億円に

◆ 車載市場

電気自動車の需要に減速感、グローバル需要、巡航速度の成長へ

◆ 産業機器市場

中国経済の低迷等、設備投資需要全般の低調さが続いた

◆ ICT市場

PCの買い換え需要増加、データセンター向けサーバー需要回復

□ 営業利益：前年同期比 78%減益の5億円に

◆ 各国における政策金利の高止まりと地政学リスクの高まりにより、景気の先行き不透明感が深まる中、設備投資需要が低調に推移し、産機市場の回復が見られなかった

2025年3月期 第1四半期 連結業績実績（前年同期比）

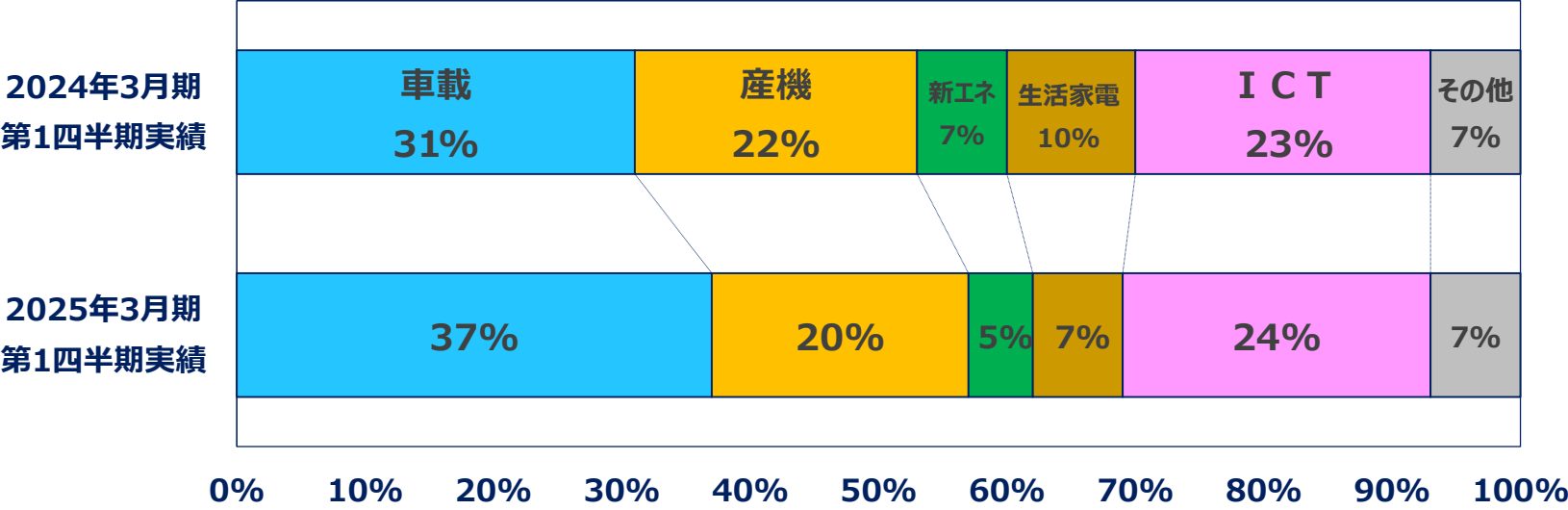
産機・生活家電市場の低迷が続く ➡ 前年同期比 減収、減益に

単位：百万円、%

	2024年3月期	2025年3月期	前年同期比	
	第1四半期	第1四半期	増減	増減%
売上高	41,137	29,296	-11,841	-28.8%
営業利益	2,413	520	-1,892	-78.4%
売上高比率	5.9%	1.8%	-4.1pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	-13,827	451	+14,278	-
売上高比率	-33.6%	1.5%	+35.1pt	-
設備投資	1,501	3,582	+2,081	+138.6%
減価償却費	1,532	1,596	+64	+4.2%
研究開発費	1,118	1,023	-94	-8.4%
平均為替レート USドル(円)	137.37	155.88	13.5%円安	
EURO(円)	149.47	167.88	12.3%円安	

2025年3月期 第1四半期 市場別・地域別売上構成比推移

市場別売上構成比



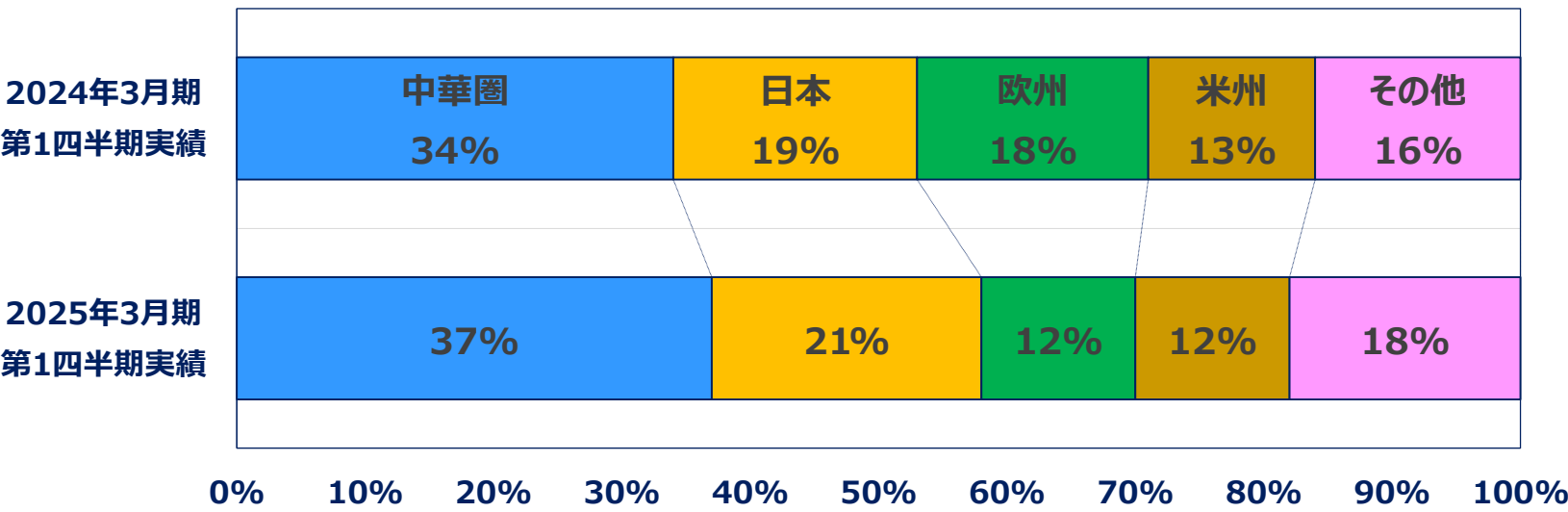
市場概要

車載
グローバル需要、巡航速度の成長へ

産機
設備投資需要の減少が続く

ICT
PC、サーバー需要が回復基調に

地域別売上構成比



地域概要

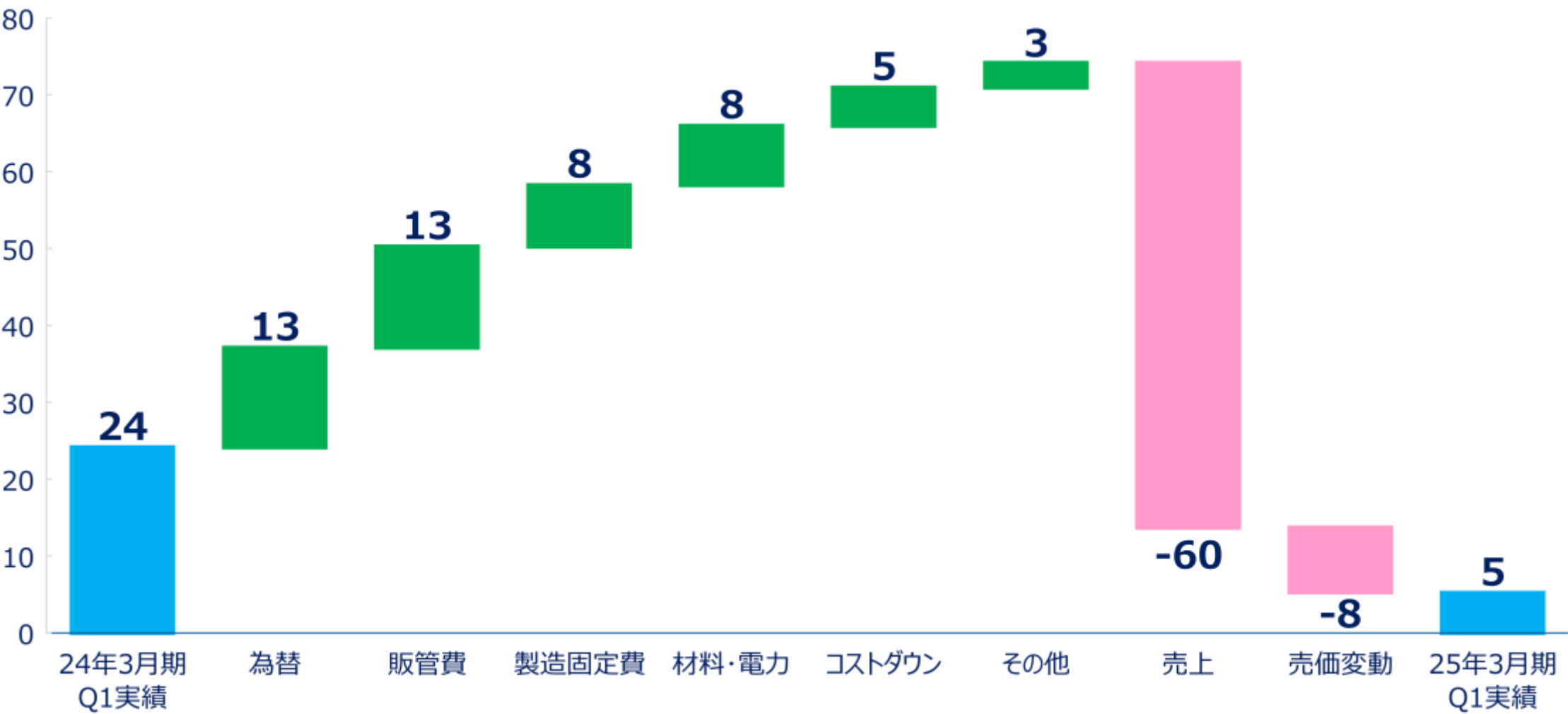
欧米
長引くインフレ、労働需給緩和による賃金上昇の鈍化で消費意欲の低下
景気回復の動きが減速

中華圏
ICT市場の立ち上がりによる回復

2025年3月期 第1四半期 前年同期比 営業利益増減内容

単位：億円

営業利益の低迷は、売上高減少による影響が主な要因



2025年3月期 第1四半期 製品別売上実績（前年同期比）

産機、生活家電市場の低迷が続く中、第1四半期よりICT市場が、回復基調へ

単位：百万円、%

	2024年3月期		2025年3月期		前年同期比	
	第1四半期		第1四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
アルミ電解	36,855	89.6	25,377	86.6	-11,477	-31.1
内 導電性	5,293	12.9	4,910	16.8	-382	-7.2
DLCAP™	1,209	2.9	1,015	3.5	-193	-16.0
セラコン・バリスタ	876	2.1	584	2.0	-292	-33.3
機構その他部品	844	2.0	752	2.6	-92	-10.9
コンデンサ材料	1,056	2.6	1,271	4.3	+215	+20.4
その他	295	0.7	295	1.0	-0	-0.1
合計	41,137	100.0	29,296	100.0	-11,841	-28.8

今後の事業環境（市場回復のイメージ）

事業環境は、総じて期初想定時と同様な動き

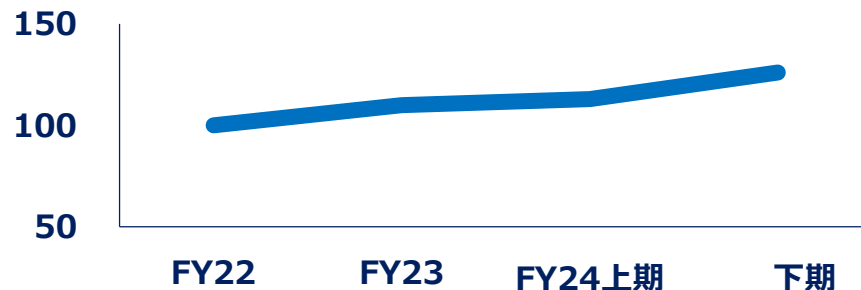
ICT市場はサーバー市場の回復が想定より早く、車載はQ2以降回復へ、産機は下期以降緩やかな回復を見込む

主要市場

【 INDEX FY2022を100 】

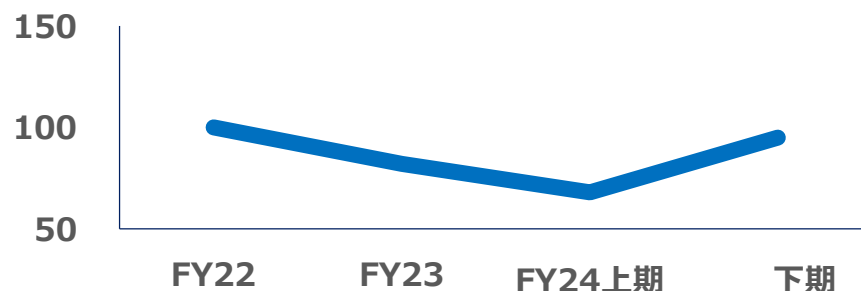
今後の事業環境の変化について

車載



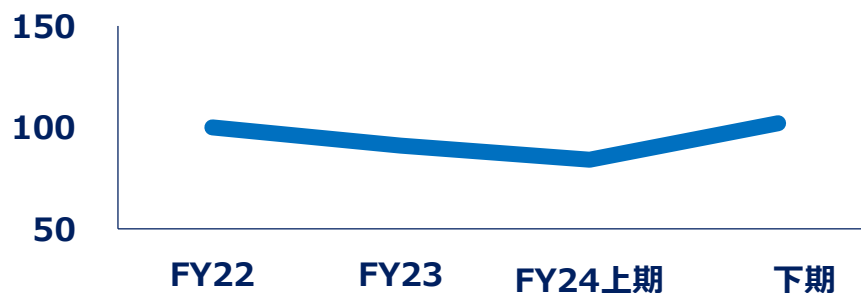
- 2024年の自動車台数は前年比3%増加の89百万台の見通し
- 電装化、電子化の進展
1台当たり搭載数7%増加見通し

産業機器



- 顧客・代理店在庫の正常化
- 2024年下期以降、緩やかな回復の見通し
- 半導体や省人化投資の動き

ICT



- パソコン:在庫調整が終息、Q1から回復
- サーバー
生成AIサーバーの急成長は継続
従来型サーバーも、Q1から受注回復へ

2025年3月期 通期 連結業績見通し

5月公表数値から通期業績計画に変更無し

単位：百万円、%

	2024年3月期	2025年3月期	前年同期比	
	実績	5月公表数値 から変更無し	増減	増減率%
売上高	150,740	153,000	+2,259	+1.5%
営業利益	9,422	11,500	+2,077	+22.0%
売上高比率	6.3%	7.5%	+1.2pt	-
親会社株主に帰属する当期純利益	-21,291	7,400	+28,691	-
売上高比率	-14.1%	4.8%	+18.9pt	-
設備投資	11,195	9,300	-1,895	-16.9%
減価償却費	6,339	6,700	+360	+5.7%
研究開発費	4,489	4,500	+11	+0.2%
平均為替レート USドル(円)	144.62	145.00	0.3%円安	
EURO(円)	156.80	158.00	0.8%円安	

今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

〔注意事項〕

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する場合があることをご承知おき下さい。

また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。

投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。

本資料の内容に基づいて投資された結果、万一、何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。